

# 大東中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月12日(金)

藤本 健斗さん  
【大分キャノン(株)】

## 演題 “夢への挑戦”そして今の仕事



カメラの生産をしている藤本さん。高品質の製品を作るための対策と不具合発生時の解析を行うといった仕事内容や、キャノンのカメラ紹介、部品から製品になるまでの工程説明を行いました。生徒の皆さんに「何を選ぶか、ではなく、自分が選んだ道をどう進むか」、「これから分かれ道の連続。自分の進んだ道で誰よりも一生懸命になり、夢を実現してください」と伝えました。

大橋 尚弥さん  
【大分県警察大分東警察署】

## 演題 警察官になってよかったこと



地域の警察官をしている大橋さん。警察官の仕事の説明を行いました。耐刃防護衣の着用体験では、代表して着た生徒がその重さ確かめていました。手形や指紋の鑑識体験では、触った白い紙に黒い粉をつけると、手形や指紋が浮かびあがり、生徒たちは興味深く見ていました。生徒の皆さんに「がんばれば何でもできるし、警察官にもなれます」と伝えました。

安部 和斗さん  
【社会福祉法人 清流共生会】

## 演題 介護の仕事とは



介護福祉士で高齢者介護をしている安部さん。自己紹介からスタート。パンフレットを配り介護の体験談を話し、国家資格である介護士の資格証を見せました。「分かちあい、共に生き、介護の質を追求しています」と話しました。生徒の皆さんに「今は職業についてイメージがわかりませんが、目の前のしなければいけないことに集中し、いろんな選択肢のある中で、介護士もひとつの選択肢にしてください」と伝えました。最後は安部さんの乗っているスポーツカーを生徒たちが見に行き、盛り上がりを見せました。

# 大東中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月12日(金)

**野田 哲平さん**  
【(株)熊野建設】

## 演題 3年目の現場監督の1日について



建築工事の現場監督をしている野田さん。母校での講演です。『施工管理とは何か』などを詳しく説明していきました。身近にある熊野建設が施工した建築物や、野田さんが最初に担当した現場を紹介しました。グループワークでは『危険予知活動（KY）とは』、具体的に生徒たちに危険な作業箇所について考えてもらいました。生徒の皆さんに「社会人として報連相が大事であり、責任感を持ち、発言には気をつけよう」と伝えました。母校での講演は懐かしかったです。

**後庵 盛寿さん**  
【(株)三井E&S】

## 演題 日本と世界の貿易を支えるもの



港湾クレーンの電装設計をしている後庵さん。今回が2校目の講演です。会社や仕事内容について、動画「ここ大分から世界へ」などを用いて分かりやすく説明しました。コンテナを運ぶクレーンの大きさや、「航空輸送と海上輸送とどちらがたくさん運んでいるか？」などのクイズを出しながら話を進めていきました。生徒の皆さんに「この講演を将来を考えるきっかけにしてほしい」、「高校、大学、学部などで職業が決まってくるので早めに将来について考えた方がいい」と伝えました。

**疋田 華さん**  
【大分県信用組合】

## 演題 銀行員の仕事について



金融機関の窓口業務をしている疋田さん。2校目の講演です。フリップを使って会社や金融機関の仕事について説明を行いました。一千万円の模擬紙幣を回覧しながら、『一千万円あったら何が買える？』というテーマで生徒たちに考えてもらい、お金の価値について説明しました。学生生活の経験を踏まえながら、生徒の皆さんに「仲間と協力することの大切さ」について話し、「学生生活を楽しみ勉強もしっかりすること」、「いろいろなことに興味を持って実際にやってみることが大切です」と伝えました。

# 大東中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月12日(金)

山上 史熙さん  
【第一印刷株】

## 演題 自分に合った仕事ってなんだろう



広告、デザインのプランニングやライターをしている山上さん。冒頭、生徒たちに今知っている仕事を書き出してもらおうと、それぞれ10種類前後の仕事が出ました。「仕事は約17,500種類あるので、知っている職業を増やしてもらうために講演をしています」と話しました。生徒たちに『雑誌の特集のタイトルを考えよう』というテーマで体験をしてもらおうと、中学生の感性で活発な意見が出ました。生徒の皆さんに「夢ややりたいことがないことは恥ずかしいことではなく、自分の目で確かめて、最後は自分で決めよう」、「困ったら勇気を出して誰かに相談してみよう」と伝えました。

染矢 啓登さん  
【株熊野建設】

## 演題 建設業の仕事について



建築工事の現場監督をしている染矢さん。母校での講演です。建設業についてや、現場での施工管理の一日の流れなどについて説明を行いました。現場は危ないので、普段から長袖長ズボンで作業しています。生徒の皆さんに「いろんなことに挑戦して、今出来ること、勉強や部活などがんばってください」と伝えました。生徒の皆さんが元気が良くて、講演がやりやすかったそうです。

岩尾 涼祐さん  
【大分市中央消防署】

## 演題 消防の仕事とは



特殊災害消防隊の岩尾さん。消防士を目指したきっかけは、中学生のときに東日本大震災の映像を見て人を助ける仕事がかっこいいと思ったことだったそうです。消防の仕事について説明し、「人の命に関わる仕事に誇りを持っています」と話しました。生徒の皆さんに「たくさんのことに挑戦すると、たくさんの選択肢が出来るので、がんばってください」と伝えました。

# 大東中学校ヤングキャリアアドバイザー講演会

講演日：令和6年7月12日(金)

工藤 聡太さん  
【大分市南消防署】

演題 目標や将来の夢はありますか？  
消防士の1日の業務内容について



消防士の工藤さん。控室から教室まで案内をする男子生徒を救助者にみたくて、おんぶをし、救助パフォーマンスをしながら教室へ入りました。消防士の一日の流れや、消防隊、救急隊、救助隊の説明などをしました。

生徒の皆さんに「勉強は大事で、周りから否定されても自分の夢を曲げずに後悔のないようにがんばってください」と伝えました。生徒の防火服着用体験も盛り上がりました。



このほか、大分市保健所の保健師による講演もありました。  
大東中学校は、2年生11クラス。今年度のヤングキャリアアドバイザー講演会で訪問する学校で、一番クラス数、生徒数の多い活気のあるマンモス校です。